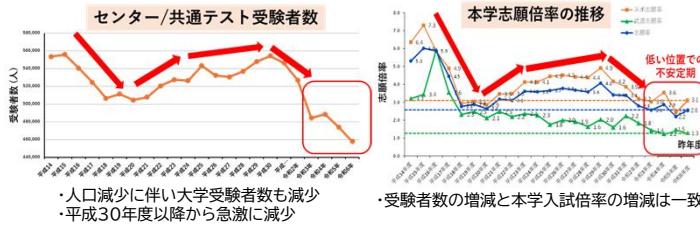




# プロジェクト名：入試広報推進事業

## 鹿屋体育大学を取り巻く現状と課題

### 大学受験者数の減少と本学志願倍率の減少の関係



#### 今後の確定的見通し

人口の更なる減少(受験者数減少), 運動部活動加盟店数の減少, スポーツ科学部など私立大学など競合校の増加, 倍率低下に伴う入学者の学力低下

選ばれる大学になるために,  
未来の受験者に対するこれまで以上積極的な広報が必要

## 事業の全体計画

一般選抜志願者獲得に向けて

「つなげる広報」「持続させる広報(数十年先を見据えた広報)」

「拡げる広報」「新たにつながる広報」「入学意欲を高める広報」の

5つの観点に沿って入試広報活動を実施

### 主な取り組み

①進学説明会への参加	⑩非志願者へのメッセージ配信
②SNSの運用	⑪高校の授業で活用できる大学情報サイトの掲載
③広告の掲載	⑫スーパーサイエンスハイスクール(SSH)生徒への広報
④高等学校への訪問活動	⑬オープンキャンパス(学内)の開催
⑤課外活動団体紹介リーフレットの更新	⑭出張オープンキャンパスの開催
⑥保護者向けリーフレットの作成	⑮オンライン進学相談の実施
⑦新しい入試制度紹介ポスター・チラシの作成	⑯大学入試学会への参加・研究発表
⑧現地広報スタッフ制度の整備・試行・検証	⑰人員の雇用(入試広報分析、活動の検証)
⑨研究・講義のプロモーション動画の制作	

## 具体的な取り組み例とその成果

### ○つなげる広報

- ・学生による母校訪問:各部活用リーフレットの作成・配布依頼
- ・過去の入学実績分析・訪問:本学教職員による直接訪問

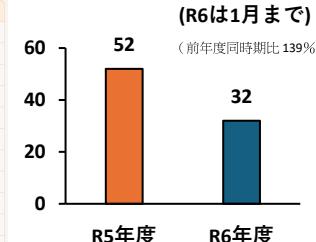


課外活動団体紹介リーフレット(13団体作成)

### 印刷数と配布数

令和5年度と6年度		
部活動	印刷部数	配布数
陸上競技部	700部	260部
硬式野球部	700部	539部
テニス部	500部	188部
水泳部	550部	202部
ダンス部	450部	400部
柔道部	600部	200部
女子バスケットボール部	500部	468部
男子バスケットボール部	500部	200部
男女ハーモニーポート	500部	148部
剣道部	750部	350部
合計	5750部	2955部

### 直接訪問高校数



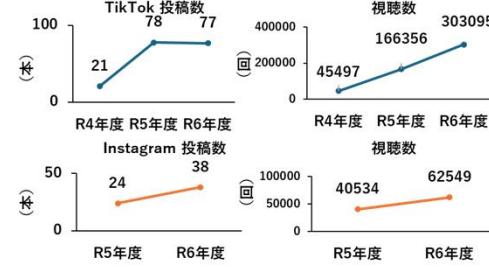
鹿屋体育大学の過去と現在, 未来の人的ネットワークをつなぐ

### ○持続させる広報(未来への広報)

- ・高校生に届く媒体で若者目線で(現役大学生による広報)



\*施設紹介, 学生インタビュー, 卒業生インタビューなど  
→本学のモノを伝える, ヒトを伝える, ミライを伝える.



その他: 企業開催の進学説明会への参加, 各種広告掲載.

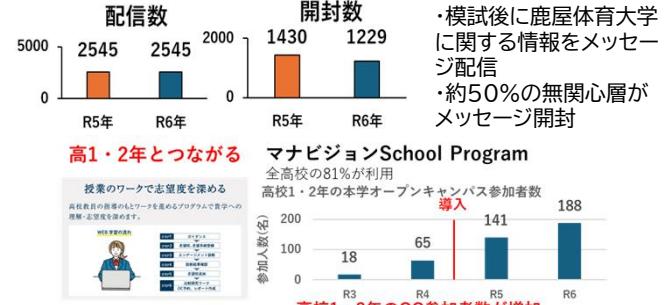
### ○新たにつながる広報

- ・鹿屋体育大学に無関心層, でもスポーツ科学に興味ある学生とつながる

伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤
福岡大	日本体育大	順天堂大	中京大	東海大	国士館大	体育学部
スポーツ科学部	体育学部	スポーツ健康科学部	スポーツ科学部	スポーツ科学部	体育学部	体育学部
エリア		九州7県, 鹿児島5県, 東海4県, 関西6府県				
志望学部			1位~4位			
判定	469人	2,637人	749人	65人	731人	499人
人数						823人
合計						5,365人

※重複者除く

体育系学部・学科を志望しているが, 鹿屋体育大学が候補に入っていない学生数(抜粋)



・模試後に鹿屋体育大学に関する情報をメッセージ配信

・約50%の無関心層がメッセージ開封

### ○拡げる広報

- ・スポーツ科学に無関心層, でも関連領域に興味ある学生とつながる



○学×スポーツというマニアックな授業を高校生に配信

R6年度実績

動画アクセス数: 5,500回

プリント配布数: 6,618件

### ○入学意欲を高める広報

#### 全国でオープンキャンパス実施



大学説明会の過去最高動員数を達成

### ○事業成果



令和6年度重点プロジェクト事業成果報告会